企業の通信が進化する。「クラウド PBX＋UCaaS」

―ゲイトウェイ･コンピュータ社、PBXL との業務提携でネットワークインフラ、コールセンター、クラウド PBX、UCaaS などトータルで提供―

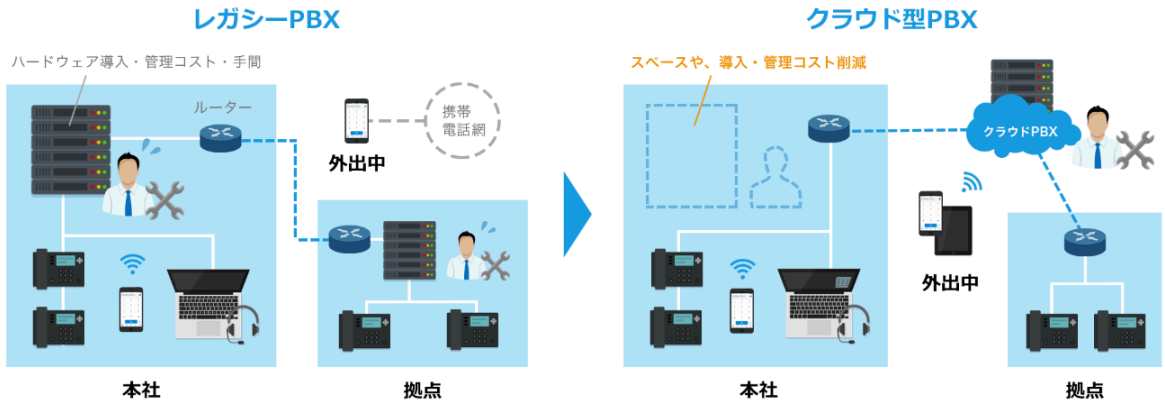
ゲイトウェイ・コンピュータ株式会社（本社：東京都千代田、代表取締役 林 秀一　以下、GWC）は、ピー・ビー・エックス・エル株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役　ジェームス・ローランド・ワイザー　以下、PBXL）と業務提携を締結。

GWC は３０年に及ぶ実績を持つ、ハードウェア・ソフトウェアマルチベンダー。幅広い製品知識と経験、最新情報とノウハウを活かし、ソリューションやアウトソーシングサービスをバイリンガルで提供している。
PBXL は、国内でいちはやく米 BroadSoft 社のクラウド型コミュニケーションプラットフォームを提供するなど、最新技術を有する総合通信サービスプロバイダ。

両社の業務提携で、ネットワークインフラに加え、クラウド型 PBX や UCaaS など企業 ICT をトータルで提供することが可能に。未だ選択肢が少ないクラウド通信サービス市場に、より低価格でスケーラブルな総合ソリューションを提供するのが狙いだ。

【クラウド型 PBX とは】
これまで電話システムに使われていたオンプレミス型のレガシーPBX や IP-PBX に代わり、データセンターに PBX を設置しクラウド経由で提供する「クラウド型 PBX」が登場。

導入・管理コスト削減や、各拠点やスマートフォンの内線化、コールセンター設置などが手軽に行えるのが魅力。震災後の BCP 対策（*1）としても注目されている。



【UCaaS とは】
一方、電話やメール、プレゼンス／IM、Web 会議などのさまざまなコミュニケーション手段を統合することで、社員間のコミュニケーションをスムーズにし、業務効率アップや管理コストの削減を図る「ユニファイドコミュニケーション（UC）」。

これをクラウド経由で UCaaS（Unified Communications as a Service）として利用する企業も増えている。

これらクラウド型の通信ソリューションは、インターネットさえ繋がればどこでも利用できるので、外出先や自宅などからモバイル・タブレット・PC などマルチデバイスで「どこでも」仕事ができる環境を実現できる。

GWC と PBXL は、通信ソリューションの提供にとどまらず、「リモートワーク」や「モバイルワーク」「コラボレーション」など多様な働き方を提案する。

*1　BCP：有事の際の事業継続計画

【PBXL について】

（１）商　　号：ピー・ビー・エックス・エル株式会社（http://www.pbxl.co.jp）

（２）代　　表　　者：代表取締役　ジェームス・ローランド・ワイザー

（３）本 社 所 在 地：東京都新宿区市谷本村町 2-20 コンピューテック市谷ビル B1F

（４）設 立 年 月 日：2006 年 4 月

（５）主な事業の内容：通信サービス

【GWC 社について】

（１）商　　号：ゲイトウェイ・コンピュータ株式会社（https://www.gateway.co.jp）

（２）代　　表　　者：代表取締役 林 秀一

（３）本 社 所 在 地：東京都千代田区神田和泉町 1 番 1-16 KONKO ビル 4F

（４）設 立 年 月 日：1982 年 11 月

（５）主な事業の内容：ハードウェア・ソフトウェアマルチベンダー